

臨時休業期間中の学習指導計画（5/11～5/24）

年次	2年次	授業科目名	日本の古代・中世		
期間中の学習目的					
教科書・資料集・問題集を活用し、自分で学習する方法を見出す。下に掲げる到達目標を自己学習により習得する。					
期間中の到達目標					
①律令体制の成立過程と諸文化の形成のもとに、律令体制の再編と変容、古代社会と文化の変容を理解する。②中国大陸・朝鮮半島との関係、隋王朝との関係と政治文化の影響に着目し、古代国家の形成の過程について事象の意味や意義、関係性などを多面的多角的に考察する。					
学習の方法					
映像にて各時間の内容について学習の手がかりを発信します。これをもとにノートに教科書の内容（要点）をまとめて下さい。そして、資料を用い学習内容を深め、問題集にて学習の確認をして下さい。又、課題欄にクエスチョンを設定していますので、このことについてもノートにまとめて下さい。					
学習に必要な教材					
教科書：山川 詳説日本史B・山川日本史A、資料集：帝国 図説日本史通覧、問題集：浜島 ゼミナル日本史					
学習の計画					
回	テーマ	内容	課題	映像教材	
1	飛鳥朝廷	①東アジアの動向とヤマト政権の発展②飛鳥の朝廷と文化	Q：危険を冒し、なぜ大陸との関係を持とうとするのか。	有り	
2	律令国家への道	①大化改新②律令国家への道③白鳳文化④大宝律令と官僚制⑤民衆の負担	Q：律令国家の理想像を思い浮かべよう。	有り	
3					
4					
5					
評価					
教科書をまとめたノート・問題集の解答を提出します。ポートフォリオ記入を含めしっかり取り組んでください。					
メッセージ					
問題集の解答は直接書き込まず、レポート用紙の解答し提出してください。学習に要して時間をチェックしておいてください。評価の対象にもなりますのでしっかり取り組みましょう。					